令和6年度　事後評価シート

【事務事業シート】

1

当初	事項	県庁魅力体感推進事業費	予算主管課	広報広聴課
	事業概要	県政案内や県民の談話の場として、本館及び各地方局・支局で県民（総合）相談プラザを運営するとともに、遠隔受付案内システムを運用するほか、本館の魅力を体感するための事業を実施する。	始期	1991
			終期	

県庁業務等案内利用者数及び県庁本館魅力体感事業参加者数（遠隔受付案内システム利用回数＋県庁本館案内・魅力体感デー参加者数）

KPI	KPI種別	上がると良い指標	R５年度		R６年度		R７年度		R８年度	
	R４年度		目標値	11000 人	目標値	11000 人	目標値	11000 人	目標値	11000 人
	実績値	10100 人	実績値	7576 人	実績値	7551 人	実績値	人	実績値	人
	ストック/フロー	フロー	達成率	68.9 %	達成率	68.6 %	達成率	%	達成率	%
コスト			最終現計予算額	17,386 千円	最終現計予算額	17,005 千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円
			決算額	16,317 千円	決算額	15,518 千円	決算額	千円	決算額	千円

6年度

要因分析

要因

コロナ禍を経てデジタル化が促進され、手のひら県庁の浸透やホームページによる案内等により直接窓口に来庁・相談する必要がない手続きが増加しているため、受付案内システムの利用者が減少したと考えられる。

また、第二別館の建て替えに伴う関係各課の一時的な移転等の影響も想定される。

（実績値内訳）

・本館魅力体感デー参加者数　462人　　・小学生県庁見学デー　71人　・本館案内　706人

・受付案内システム利用者数　5,443人　・県民相談コーナー　869人

総括

見直し方向性

維持

6年度の目標達成率が想定よりも低調であったのは、デジタル化促進により直接窓口に来庁する必要がない手続きが増加しているうえ、第二別館の建て替え工事に伴う関係各課の一時的な移転の影響も想定される。

７年度は引き続き来庁者が利用しやすい受付システムへの改善を図るとともに、適正なKPI目標値を検討する。ただし、システムの維持管理費は利用者数に関わらず一定額が必要なため、利用者数の減少に基づく令和８年度予算の見直しは想定していない。

2

当初	事項	知事への政策提言・愛顔でトーク事業費	予算主管課	広報広聴課
	事業概要	県民参加の開かれた県政を推進するため、メール等による知事への政策提言及び知事が現地を訪問し、地域住民等と率直な意見交換を行う「知事とみんなの愛顔でトーク」を実施する。	始期	1990
			終期	

施策に反映された提言数

KPI	KPI種別	上がると良い指標	R５年度		R６年度		R７年度		R８年度	
	R４年度		目標値	10 提言	目標値	15 提言	目標値	20 提言	目標値	25 提言
	実績値	4 提言	実績値	14 提言	実績値	21 提言	実績値	提言	実績値	提言
	ストック/フロー	ストック	達成率	140 %	達成率	140 %	達成率	%	達成率	%
コスト			最終現計予算額	1,149 千円	最終現計予算額	1,035 千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円
			決算額	457 千円	決算額	472 千円	決算額	千円	決算額	千円

6年度

要因分析

要因

総括

見直し方向性

維持

６年度のKPIの実績は目標を上回る成果が出ており、７年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、７年度の執行方法や８年度予算の見直しは想定していない。

3	当初	事　項	**県政課題調査事業費**								予算主管課	広報広聴課
		事　業 概　要	県民の意識を把握し、政策に反映するため、県政に関する様々な課題について、インターネットを活用した調査を実施する。								始期	2019
											終期	
		K P I	**県政課題調査（インターネット調査）設問数**									
			KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
			R 4 年 度		目標値	320 問	目標値	320 問	目標値	320 問	目標値	320 問
			実績値	159 問	実績値	330 問	実績値	372 問	実績値	問	実績値	問
			ストック/フロー	フロー	達成率	100.61 %	達成率	116.3 %	達成率	%	達成率	%
		コ　ス　ト			最終現計予算額	4,033 千円	最終現計予算額	8,536 千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円
					決算額	3,905 千円	決算額	6,086 千円	決算額	千円	決算額	千円
	6年度	要因分析	要因									
			総括									
		見直し方向性	維持	５年度、6年度のKPIの実績はほぼ想定どおりの成果が出ており、７年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、７年度の執行方法や８年度予算の見直しは想定していない。								

4	当初	事　項	**県際交流推進事業費**								予算主管課	総合政策課
		事　業 概　要	近隣県と協調・連携し、一体となって地域振興を推進するため、知事等による交流会議を開催する。								始期	1993
											終期	
		K P I	**交流会議における意見交換項目数**									
			KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
			R 4 年 度		目標値	10 項目	目標値	15 項目	目標値	15 項目	目標値	15 項目
			実績値	5 項目	実績値	9 項目	実績値	16 項目	実績値	項目	実績値	項目
			ストック/フロー	フロー	達成率	90 %	達成率	106.7 %	達成率	%	達成率	%
		コ　ス　ト			最終現計予算額	729 千円	最終現計予算額	728 千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円
					決算額	312 千円	決算額	611 千円	決算額	千円	決算額	千円
	6年度	要因分析	要因									
			総括									
		見直し方向性	維持	６年度のKPIの実績は目標を達成しており、７年度以降も現状を踏まえると、KPI目標の達成は可能と考えられることから、７年度の執行方法や８年度予算の見直しは想定していない。								

5

当初	事　項	**主要施策推進費**							予算主管課	総合政策課・地域政策課
	事　業 概　要	複雑化・高度化する重要政策課題を着実に解決するため、国に対する提案・要望活動等を実施するとともに、県政運営の基本的な方針決定や新たな政策の立案・形成、総合調整等を行うことにより、戦略的で効果的な政策推進を図る。							始期	2011
									終期	
	K P I	**みんなの愛顔づくりプロジェクトの提案を契機に新たに事業化された数**								
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度
		R 4 年 度		目標値	2 件	目標値	3 件	目標値	4 件	目標値	4 件
		実績値	件	実績値	2 件	実績値	3 件	実績値	件	実績値	件
		ストック/フロー	フロー	達成率	100 %	達成率	100 %	達成率	%	達成率	%
	コ　ス　ト			最終現計予算額	899 千円	最終現計予算額	3,542 千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円
				決算額	823 千円	決算額	3,381 千円	決算額	千円	決算額	千円
6年度	要因分析	要因									
		総括									
	見直し方向性	維持	令和６年度に知事及び愛媛銀行頭取へ提案した８つの政策アイデアの内、３つが予算事業に、１つが愛媛銀行での新商品に、アイデアとして取り入れられた。官民共創での取組みとして、民の視点を政策立案に取り入れるとともに、地域課題に対して民間企業が当事者意識を持つきっかけとして機能しており、今後も民間企業との共創を継続することで、令和７年度以降も目標達成すると考えられることから、令和７年度の執行方法や令和８年度予算の見直しは想定していない。								

6

当初	事　項	**「三浦保」愛基金推進事業費**							予算主管課	総合政策課
	事　業 概　要	「三浦保」愛基金を活用し、環境保全・自然保護や社会福祉分野の課題に対応した政策を推進する。							始期	2011
									終期	
	K P I	**「三浦保」愛基金公募事業の応募団体数**								
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度
		R 4 年 度		目標値	85 団体	目標値	110 団体	目標値	115 団体	目標値	120 団体
		実績値	79 団体	実績値	83 団体	実績値	74 団体	実績値	団体	実績値	団体
		ストック/フロー	フロー	達成率	97.65 %	達成率	67.3 %	達成率	%	達成率	%
	コ　ス　ト			最終現計予算額	4,043 千円	最終現計予算額	22,389 千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円
				決算額	3,657 千円	決算額	21,734 千円	決算額	千円	決算額	千円
6年度	要因分析	要因 令和６年度から基金使途に教育振興分野を追加することからKPIを上方修正したが、公募事業の予算化は７年度からとしたため、達成率が低下した。なお、修正前のKPIでは達成率87.1%であり、順調に推移している。									
		総括									
	見直し方向性	維持	令和６年度に知事及び愛媛銀行頭取へ提案した８つの政策アイデアの内、３つが予算事業に、１つが愛媛銀行での新商品に、アイデアとして取り入れられた。官民共創での取組みとして、民の視点を政策立案に取り入れるとともに、地域課題に対して民間企業が当事者意識を持つきっかけとして機能しており、今後も民間企業との共創を継続することで、令和７年度以降も目標達成すると考えられることから、令和７年度の執行方法や令和８年度予算の見直しは想定していない。								

7	当初	事　項	**愛媛県総合計画推進費**								予算主管課	総合政策課・地域政策課
		事　業 概　要	総合計画の推進に関し、目標の達成状況を検証し、その結果を翌年度の政策立案や財源配分等に反映させるなど、PDCAサイクルを徹底し、着実な進行管理を行う。								始期	2022
											終期	
		ＫＰＩ	**推進懇話会意見による翌年度の事業等の改善率**									
			KPI種別	上がると良い指標	Ｒ５年度		Ｒ６年度		Ｒ７年度		Ｒ８年度	
			Ｒ４年度		目標値	%	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %
			実績値	%	実績値	%	実績値	100 %	実績値	%	実績値	%
			ストック/フロー	フロー	達成率	%	達成率	100 %	達成率	%	達成率	%
		コスト			最終現計予算額	千円	最終現計予算額	3,223 千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円
					決算額	千円	決算額	1,667 千円	決算額	千円	決算額	千円
	6年度	要因分析	要因									
			総括									
		見直し方向性	維持	令和６年度の実績はほぼ想定通りの成果がでており、令和７年度以降も目標達成すると考えられることから、令和７年度の執行方法や令和８年度予算の見直しは想定していないが、政策マネジメント推進班等とも連携を密にし、更なるPDCAマネジメントへの転換の推進を図っていく。また、人口問題総合戦略推進会議等、「オール愛媛」体制で人口減少対策に当たっているところであるが、「えひめ人口減少対策重点戦略」の目標達成は極めて厳しい状況にあることから、より人口減少に直結した対策を講じるため、令和７年度から「人口問題総合戦略推進費」として事項を改め、同会議の推進や人口減少対策の調査研究等を行う。								